

マーゲンファントム BMU-1 型

取扱説明書

目 次

- ご使用の前に……………[P.1](#)
- 仕様
 - ファントムの構成……………[P.2](#)
 - 腫瘍配置図……………[P.3](#)
- 準備と手入れ……………[P.4](#)



はじめに

本ファントムは、胃の二重造影を行うための、撮影条件の設定およびフィルムの評価を行えるファントムです。

必ずお読みください

本来の使用目的以外にはご使用にならないでください。また取扱説明書に記載された方法以外でのご使用による万一の破損や事故に関して、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

特徴

実際の病変を型取りし、胃の内壁に取り付けてあります。

内部にバリウムを流して透視装置で画像を確認することができます。

人体に近似したX線吸収をもつ軟組織等価材と骨等価材で構成されています。

胃は膨張剤を入れた状態を表しています。

・元素組成(Wt%)

H : 8.41 C : 72.25 N : 4.61 O : 14.73

・電子密度 3.45($\times 10^{23}/g$)

・実効原子番号 6.10

※上記の数値は一例となります。

ファントムの素材について

製作時には万全を期しておりますが、ウレタン樹脂材料の性質上やむなく成形品内に多少の気泡が入っております。あらかじめご了承ください。

注 意

● 取り扱いにご注意ください。

弾力のあるウレタン樹脂でできていますが、落下によるファントムの破損、ひび割れの恐れがありますので、丁寧に取り扱ってください。
重いため、ケガをしないようにお取り扱いください。

● 水又は中性洗剤で拭き取ってください。

ファントムの汚れは中性洗剤で落としてください。
材質の損傷をまねきますので、溶剤類は使わないでください。

● 高温多湿を避けて保管してください。

ご使用にならないときは、ケースに入れて保管してください。

● サインペンなどで書き込まないでください。

サインペンなどでファントムに書き込むと、インクが消えなくなります。

構成



- 内容
本体、収納ケース
- 胴体部
人体胴体部を模した楕円柱状をしています。
- 胃部
膨らんだ状態になっており、病変を備えています。
- 脊椎部
胸椎9番～12番、腰椎1番～5番を配置しています。
- 材質
胴体部および胃部はウレタン樹脂
脊椎部はエポキシ樹脂
- 寸法
約 長径300×短径200×高さ330mm
- 重量
約16kg

腫瘍配置図

ファントム前壁

後→前壁



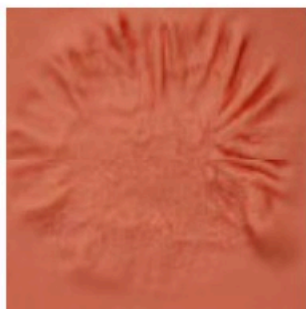
ファントム後壁

前→後壁

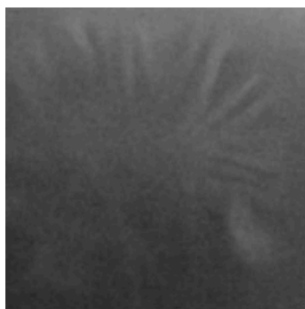


○の部分に下記と同じ形状の病変が貼り付けてあります。

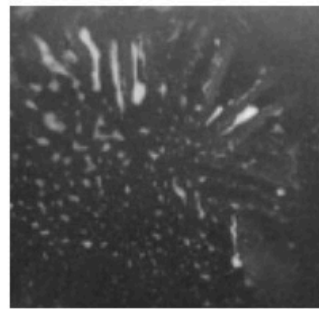
模型形状



透視画像



バリウム添付画像



撮影準備

- ファントム上面のねじ栓をあけ、約70mL のバリウム溶液を流し込みます。
- 上面、側面のねじ栓が締まっていることを確認した後、ファントムを持ち上げ、胃の内壁全面にバリウム溶液が付着するように上下、左右に動かします。
- 胃の内壁に一様にバリウム溶液を付着させたら、胃底部にバリウム溶液がたまるようにして、ファントムを撮影装置のベッドの上に置き、撮影を行います。
このときベッドは水平状態にして下さい。ファントムが滑り落ちる危険があります。
- 撮影条件は、普段お使いの条件で行ってください。

手入れ

- 撮影後は直ちにバリウム溶液を排出し、排出した水が白くにごらなくなるまで水道水で胃の中を洗浄してください。
- 胴体部分に付いたバリウム溶液や水をふき取り、充分乾かした後、ねじ栓をして保管してください。



株式
会社

京都科学

<http://www.kyotokagaku.com>
rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

■本社・工場

〒 612-8388

京都市伏見区北寝小屋町 15 番地

TEL : 075-605-2510

FAX : 075-605-2519

■東京支店

〒 113-0033

東京都文京区本郷三丁目 26 番 6 号

NREG 本郷三丁目ビル 2 階

TEL : 03-3817-8071

FAX : 03-3817-8075